2023年『第20回技術講演会』 プログラム

会場:品川インターシティホール 主催:新製剤技術とエンジニアリングを考える会

2023年7月12日(水)		2023年7月13日(木)	
09:20~ 10:00	竹内 洋文(新製剤技術とエンジニアリングを考える会 会長) 岐阜薬科大学 名誉教授、特命教授、先進製薬プロセス工学研究室 特任教授 『開会の挨拶と第20回目を記念して』	09:30~ 10:20	リモート講演 Alan Kelly Head of Alofisel Manufacturing, GMS Biologics, Global Manufacturing and Supply Takeda Pharmaceuticals Inc. 『Takeda FOYA winners 現代サプライチェーンの課題に対する革新的ソリューション Takeda FOYA winners Innovative Solutions for Today's Supply Chain Challenges』
10:00~ 10:50	Lawrence Yu Director, Office of new Drug Products, Food and Drug Administration 『クラウドベースの薬事申請と評価:ICH M4Q(R2) と FDA KASAイニシアティブ Cloud-based Regulatory Submission and Assessment: ICH M4Q(R2) and FDA KASA Initiative』	10:20~ 11:10	<u>江野 英夫</u> 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品品質管理部 部長 『品質問題事案を受けた行政の取組みについて』
10:50~ 11:10	Coffee Break (20分)	11:10~ 11:30	Coffee Break (20 分)
11:10~ 12:00	Haihong (Judy) Zhu VP. Portfolio and Project management, Triastec. Ink 『溶融押出堆積 (MED®) 3Dプリンティング: 医薬品製造に適用するためのエマージングテクノロジー Melt Extrusion Deposition (MED®) 3D Printing: An Emerging Technology for Pharmaceutical Applications』	11:30~ 12:20	佐藤 知一 日揮ホールディングス株式会社 グループ経営企画・推進部 チーフエンジニア(ビジネス・アナリスト) 『医薬品工場のさらなるスマート化 ~ 産業間比較から考えた特徴と課題』
12:00~ 13:00 13:00~ 13:20	Lunch Time (60分) 一般財団法人 新製剤技術とエンジニアリング振興基金 「パーティクルデザイン賞」授賞式および「海外留学研究助成金」目録贈呈式	12:20~ 13:20	Lunch Time(60分)
13:20~ 14:10	第10回パーティクルデザイン賞 受賞記念講演 上 茂 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医薬品情報学分野 教授 『ナノ粒子を用いた核酸医薬の標的指向化技術の開発に関する研究』	13:20~ 14:10	Salvador Garcia-Munoz Executive Director, Synthetic Molecule Design and Development, Eli Lilly and Company 『医薬品連続プロセスの開発と運用のためのコンピュータ支援プロセス工学 Computer Aided Process Engineering for Development and Operation of Continuous Processes of Pharmaceutical Products』
14:10~ 15:00	横田 样土 沢井製薬株式会社 研究開発本部 取締役 常務執行役員 研究開発本部長 『ジェネリック医薬品の安定供給を支える研究開発体制を目指して』	14:10~ 15:00	柳沼 啓太 第一三共株式会社 製薬技術本部 製剤技術研究所 固形剤研究第一グループ 専門研究員 『ソフトセンサーによる流動層造粒のリアルタイム監視とプロセス管理』
15:00~ 15:20	Coffee Break (20 分)	15:00~ 15:10	Coffee Break (10 分)
15:20~ 16:10	Robert Yule Head of US Engineering and Modeling CMC Synthetics, Sanofi 『経口固形製剤の開発促進の見通し A vision for accelerating Oral Solid Dosage Drug Product development』	15:10~ 16:00	中村豪之 東和薬品株式会社 経営戦略本部 副本部長 『ジェネリック医薬品の未来展望と経営戦略 ~新たなステージでのビジネスモデル~』
16:10~ 17:10	パネルディスカッション 『社会危機を経た我が国医薬産業の次世代への道標 ~ 医療現場ニーズと製剤技術シーズの融合~』 城 克文(厚生労働省 医薬・生活衛生局長) 長井 彩加 (1&H株式会社 阪神調剤薬局 箕谷店 店長) 野沢 健児(沢井製薬株式会社 製剤研究部 部長) 池松 康之(エーザイ株式会社 CMCレギュラトリー部 部長) 米持 悦生(司会進行/星薬科大学 薬学部教授)	16:00~ 16:50	James Butler Senior Fellow, Biopharmaceutics, Medicines Product Development, GlaxoSmithKline (GSK) 『開発可能性分類体系 (DCS) — 製剤設計開発戦略への応用 The Developability Classification System (DCS) – Application to Formulation Development Strategies』
17:40~ 19:40	交流会	16:50~ 17:00	寺田 勝英(新製剤技術とエンジニアリングを考える会 運営委員) 高崎健康福祉大学薬学部 学部長 『閉会の挨拶と来年度の計画について』